



タウヴィッドによる タウPET検査 を受ける方へ

監修:東京都健康長寿医療センター研究所 認知症未来社会創造センター 石井 賢二先生
一般社団法人 日本核医学会

検査日 _____年

_____月 _____日 (____)

検査室には

_____時 _____分 までに
お越しください。

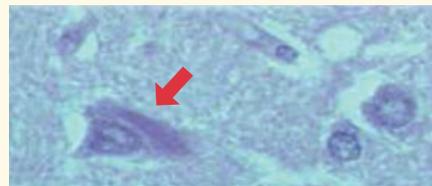
タウPET検査とは、アルツハイマー病患者さんの脳内に蓄積した「タウ」というたんぱく質を画像化することで、タウの蓄積の有無や程度を調べるための検査です。タウヴィッドによるタウPET検査はドナネマブ治療が適切かどうかの判断を補助します。

タウとは

タウは、正常な状態では神経細胞内で細胞の形を保ったり、物質の輸送において重要な役割を担っています。

アルツハイマー病では、たんぱく質の一種であるアミロイドベータも脳内に蓄積します。アミロイドベータの蓄積とともにタウが脳内に異常に蓄積し広がり、神経細胞の変化や細胞死をもたらされることで認知症を発症すると考えられています。

タウの蓄積は、脳や神経に関連する他の疾患でもみられます。

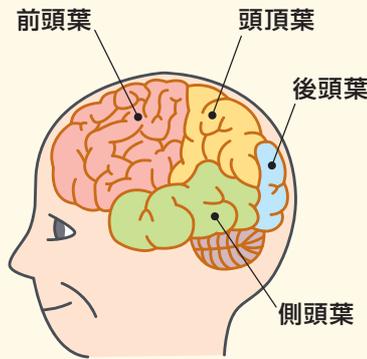


蓄積したタウ(←)の病理画像

タウPET検査とは

脳のどの部位にどの程度タウが蓄積しているかを画像で確認することができます。

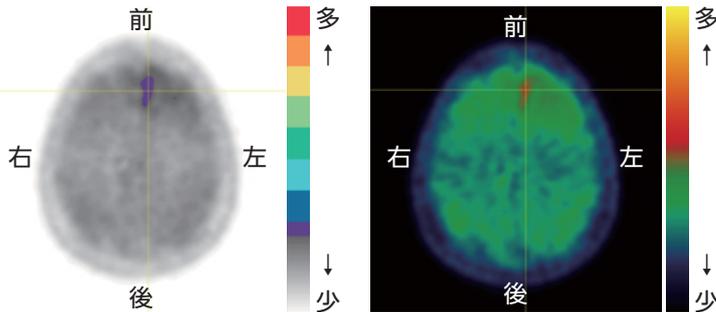
〈脳の4つの区分と役割〉



運動・思考、知覚、視覚、記憶などの役割を担う

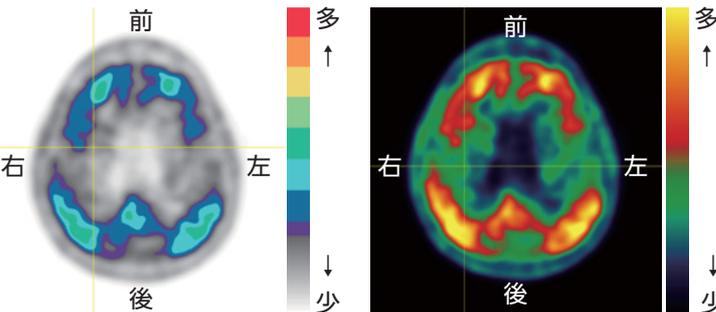
陰性

タウの蓄積がない、もしくは蓄積が限定的で少ない場合は陰性となります。



陽性

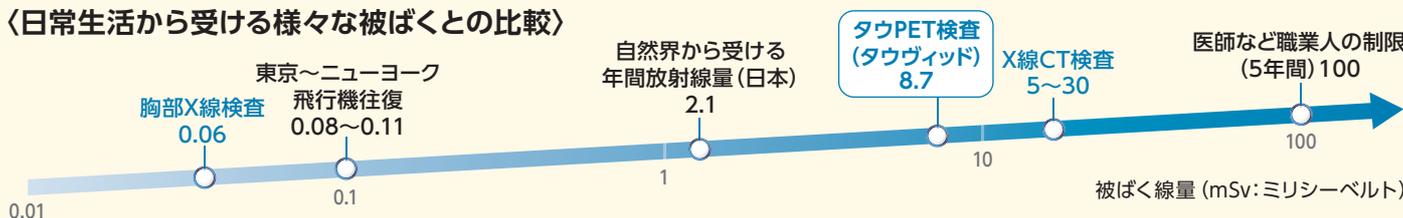
タウが広範囲で多く蓄積している場合は陽性となります。



放射線の安全性について

タウPET検査は、放射線被ばくを受ける検査の一種であり、一般的に頭部CT検査と同時に行われます。おもな検査の被ばく線量は以下に青字で示したとおりですが、人への健康影響が確認されている被ばく線量は、100ミリシーベルト以上であるので、いずれも被ばくによる健康被害の心配はないと考えられます。

〈日常生活から受ける様々な被ばくとの比較〉



環境省. 放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料(令和5年度版). 第2章 放射線による被ばく. <https://www.env.go.jp/chemi/rhm/current/02index.html> (2024年10月閲覧) より改変

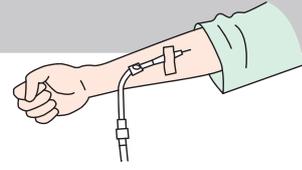
裏面もかならずご確認ください。

タウPET検査の流れ

検査が終わるまでは検査室内でお過ごしください。1 注射から 3 撮像までにかかる時間は1時間40分程度です。

1 注射

検査薬を静脈に注射します。



2 撮像前の待機

検査薬が脳内に十分集まるまで、80分程度、待機室で安静に過ごしてください。

※読書やスマートフォンの操作などをしていただいて問題ありません。
※お手洗いや自由にご利用いただけます。



3 撮像

ベッドの上で仰向けになり、20分間撮像をおこないます。

※ネックレスなどの貴金属類、金具・ボタンなどのついた衣服や下着をはずしていただく場合があります。



4 撮像後の待機

必要に応じて、撮像後にふたたび待機室で安静に過ごしていただく場合があります。

検査前の確認事項

以下の項目に該当する方はあらかじめ医師にお知らせください。

- アルコールに対して過敏性のある方
- 妊娠中または妊娠している可能性がある女性
- 授乳中の女性
- 乳幼児がいる方
- 治療中のためお薬を服用中の方

- _____
- _____
- _____

※食事や飲み物の制限はありません。

- ご都合により検査を受けられなくなった場合や検査の時間に遅れる場合には、かならず事前にご連絡ください。
- ご不明な点、ご不安に感じる点がございましたら、お気軽に検査スタッフにお尋ねください。



病院名および連絡先